

組合員各位

告示の通り、会社より最終回答を受け、2022 年度夏季一時金は妥結致しました。

まず組合より正社員組合員一人平均 180,000 円、契約社員組合員一人平均 149,000 円という要求額根拠の趣旨説明をさせて頂きました。

要求書にも記載してありますが、

2021 年度通期（4-3）売上実績 29 億 2 千 7 百万円（前年同期比 105%）、販管費 29 億 2 千 2 百万円（前年同期比 105%）、営業利益 5 百万円という結果に終わりました。交通違反件数は 2021 年度で 29 件（前年同期比 73%）有責事故 41 件（前年同期比 82%）、携帯違反 2 件、商品事故については 2021 年度下半期（10-3）50 件発生し、弁済金額 385,745 円、上期（4-9）44 件 496,501 円となっております。外注比率については 2021 年度通期で 2 億 5 千万となり外注収入減となり中北薬品様への依存度が上がる結果になりました。

団体交渉では、コロナウイルス感染状況については、収束の方向性が見えてきた状況ですが、世界情勢が不安定になっており“急激な円安”、“物価の上昇”と組合員の生活に大きく影響している状況です。しかしながら今回の団体交渉は大変厳しいものとなりました。要因として、燃料費の高騰で 21 年度では 3 千 3 百万円の経費増、行政からのワクチン移送減（外注売り上げ減）、商品事故の増加が挙げられます。2 か月間（12/1～1/31）開催致しました組合主催の“商品事故キャンペーン”をでは、繁忙期ではありましたが期間中、商品事故 11 件と減少させることができました。事故違反については昨年度より減少しております 2021 年度は組合目標、有責事故 40 件以下交通違反 30 件以下を掲げて活動して参りましたが、達成まではいきませんでした、あともう一步のところでした。結果今期も保険料率の割引率 MAX（80%）を継続することができました。労使協議事項である携帯電話保持違反については 2 件発生しており会社より厳しいお言葉を頂きました。

商品事故件数の増加が著しくなっています。医薬品輸配送を生業としている我々には商品事故は撲滅事項であり、会社の信頼が無くなっていきます。組合として啓発活動、全支部への情報共有などの活動を行い商品事故への取り組みを行っていきます。組合員の皆様には今一度、商品事故の撲滅の為ガイドライン順守の徹底をお願いいたします。

また、会社の方針である新規事業獲得の為、組合員様からの情報提供が求められています。中北薬品様への依存度を下げ、グループ会社として協力し続けなければなりません。日々の業務に追われ大変な状況ではありますが、各営業所内で埋もれている新規外注案やアイデアを上げて頂く事で、外注売上に繋がっていく

はずです。組合としても全面的に協力致しますので、ご協力を宜しくお願い致します。

今期組合の目標として、
携帯保持違反撲滅、有責事故年間 30 件以下、交通違反年間 20 件以下
商品事故撲滅、新規事業案 20 件を掲げました。

会社から、ワクチン業務にて休日を返上して現場を回している事については、お礼の言葉を頂いております。組合としても、組合員皆様へのサポート体制を整え、新しい取り組みを行って参ります。「医薬品流通の安定供給」に携わる我々が、しっかり業務遂行する事によって社会的責任を会社と共に果たしていかなければなりません。運送業として何ができるのか皆様には今一度お考えいただきます様お願い致します。

最後になりますが、次は冬季団体交渉が控えており今回掲げた目標の達成状況で妥結額も大きく変わってきます。組合員のより良い労働環境改善を求めて前進していきます。目標達成に向け組合員皆様へ難題を投げかけますが、更なるご理解、ご協力をお願い致します

組合員の皆様、今回の団体交渉に対する
ご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

2022 年 7 月 6 日
グリーンサービスユニオン
執行委員長 高梨 祐次

公印省略